

【お知らせ】サイバーセキュリティの注意喚起と相談窓口のご案内

千葉県内の中小企業・小規模事業者の皆さまへ

2026 年 10 月 27 日 （公財）千葉県産業振興センター

このところ、ホームページ等で広く使われているプログラミング言語「PHP」の脆弱性(システムの弱点)や、個人情報の漏えいに関する報道が続いています。この機会に、今のうちにできる点検と相談先をご確認ください。

1.PHP の脆弱性について

10 月 21 日、PHP の重大な脆弱性 2 件について修正版が公開され、IPA(独立行政法人情報処理推進機構)も注意喚起※を行っています。PHP は、自社ホームページ、問い合わせ・予約フォーム、ネットショップ、WordPress などの CMS、業務システムなど身近な場面で使われており、意識せずに利用されている場合もあります。※<https://www.ipa.go.jp/security/security-alert/2026/alert20261022.html>

2.確認方法について

- PHP を使っているか、修正版への更新が済んでいるかを、制作会社・保守会社・レンタルサーバー事業者を確認する
- WordPress 等の CMS やプラグインを最新の状態にし、使っていないサイトやシステムは整理する
- バックアップが取れているか確認し、パスワードの使い回しをやめて多要素認証を設定する
- 個人情報の保管場所と、万一の際の社内連絡体制を確認する

※ レンタルサーバー等では、事業者側で対応済みの場合もあります。ご契約先のお知らせもご確認ください。

3.「おかしいな」と思ったら、早めにご相談を

ホームページの表示が突然おかしくなった、身に覚えのないログイン通知や不審なメールが届いた、情報漏えいの可能性に気づいた等の場合は、一人で抱え込まず、下記の窓口をご利用ください。

IPA 情報セキュリティ安心 相談窓口	電話 03-5978-7509(10:00～17:00、土日祝・年末年始を除く) メール anshin@ipa.go.jp https://www.ipa.go.jp/security/support/soudan.html#anc1
警察庁 サイバー事案の相談 窓口	https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html
サイバーセキュリティ特 別相談窓口（よろず支援 拠点）	どこに相談すればよいかわからない場合はこちら https://chibayorozu.go.jp/news/20261027/ 電話 043-299-2921 相談予約フォーム https://chibayorozu.go.jp/attention/

参考:IPA「セキュリティ関連の注意喚起」 <https://www.ipa.go.jp/security/security-alert/>